

令和元年度版

# 工事管理のひけつ

～優れた工事管理の取組事例集～

令和元年 11 月

公益財団法人横浜市建築保全公社

## ま え が き

本冊子は、公共建築物の営繕工事における品質の向上及び適正な施工に資することを目的として、今年度の優良工事施工者表彰を受けられた皆様の実践内容を取りまとめたものです。

当公社では、平成23年度より、表彰を受けられた皆様方の実践されている創意工夫について、少しでも多くの修繕工事に携わる方々の参考となるよう、事例集として提供しております。

公共建築物の修繕工事に携わる方々におかれましては、本冊子を参考に、創意工夫や一層の充実を図っていただくことを期待しております。

本冊子作成にあたりまして、表彰を受けられた皆様方に多大なご協力を賜りましたことに、厚くお礼申し上げます。

令和元年 11 月

公益財団法人横浜市建築保全公社  
理 事 長 二 宮 智 美

# 目 次

まえがき

|                 |                                | 頁  |
|-----------------|--------------------------------|----|
| <b>【建築部門】</b>   |                                |    |
| 株式会社 浅川建設       | 本郷ふじやま公園古民家改修その他工事             | 1  |
| 石黒建設株式会社        | 飯島保育園建具改修その他工事(建築・機械)          | 2  |
| 今井建設株式会社        | 中央卸売市場本場青果部店舗改修その他工事(建築・電気・機械) | 3  |
| 上條建設株式会社        | 鴨志田中学校外壁改修その他工事                | 4  |
| 株式会社 杉山製作所      | 茅ヶ崎中学校防球ネット改修工事                | 5  |
| 奈良建設株式会社        | 川和中学校外壁改修その他工事                 | 6  |
| 日進建設株式会社        | 東小学校外壁改修その他工事                  | 7  |
| 株式会社 ヨコテック      | 洋光台駅前公園こどもログハウス改修工事            | 8  |
| 株式会社 芳垣建設       | 中央卸売市場本場水産仲卸便所屋上改修その他工事        | 9  |
| <b>【電気設備部門】</b> |                                |    |
| 会津電業株式会社        | 中央卸売市場本場第二冷蔵庫棟受変電設備改修工事        | 10 |
| 株式会社 F G D      | 東永谷中学校ほか1校プール循環ポンプ制御盤更新工事      | 11 |
| 熊沢電気株式会社        | 南戸塚中学校屋内運動場照明改修工事              | 12 |
| 株式会社 小山電気       | 市民防災センター災害用発電設備更新工事            | 13 |
| 新興電設株式会社        | 下野谷小学校給食室改修その他工事(電気)           | 14 |
| 中央エレベーター工業株式会社  | 横浜商業高等学校昇降機設備更新工事              | 15 |
| <b>【機械設備部門】</b> |                                |    |
| 有限会社 イワック       | 市ヶ尾小学校トイレ改修その他工事(機械)(その2)      | 16 |
| 株式会社 M K 設備設計   | 保土ヶ谷公会堂吸収冷温水機等更新工事             | 17 |
| 紘永工業株式会社        | 開港記念会館ガスヒートポンプ式空調機等更新工事(その2)   | 18 |
| 興和工業株式会社        | 竹山小学校トイレ改修その他工事(機械)            | 19 |
| 株式会社 司工事        | 下野谷小学校給食室改修その他工事(機械)           | 20 |
| 株式会社 ヨコレイ       | 消防訓練センター吸収冷温水機等更新工事(その2)       | 21 |

※掲載は、工事部門別に五十音順（施工者名）としております。

## 株式会社 浅川建設

### 本郷ふじやま公園古民家改修その他工事

本工事は、江戸時代築造木造建築物（有形文化財）の主に茅葺屋根の差し茅、内部どまの三和土（たき）打替え工事でした。

養生作業においても、文化財を傷めぬ様、養生テープ等を使わず床は専用クッションの上新品ベニヤを敷き備品移動した後クリアシートをかけ温度・湿度計を置き、内壁部分は梁に布巻の上ロープを張りブルーシートを垂らし工事範囲外に埃等が飛ばぬ様大型送風機 2 台セットしました。

- ・下請け専門業者は、担当監督員様のご協力のもと本建築物の移築・改修時を施工した業者（内部構造をよく把握している為）及び文化財工事の実績が豊富な業者を選定しました。
- ・施工管理するにあたり希少な工事な為、事前に参考文献の購入・図書館で書籍のコピー及び過去の文化財改修施工計画書を取り寄せ現場を管理させていただきました。
- ・施工管理方法として作業完了後職長の確認⇒下請代理人の確認⇒（専門書を見ながら）現場代理人の確認⇒担当監督者様とゆう流れで管理させていただきました。
- ・安全対策においては施設管理者様が一般の来場者が施工状況を見やすくしてほしいと通常現場とは真逆のご意向でしたので、仮囲いH1800 のネットフェンス上部に見える様にし、手前にコーン+バーで仕切り大勢の来場者時には現場代理人及び安全誘導員を置き安全対応に務めました。
- ・今回、施設関係者皆様のご協力・担当監督員の方々の迅速なご判断ご対応のおかげで無事故無災害で工事が出来た事を感謝しております。
- ・今後もこの貴重な経験を活かし、なお一層の技術向上に努めて参りたいと思います。

|           |                     |       |       |
|-----------|---------------------|-------|-------|
| 工 事 場 所   | 横浜市栄区鍛冶ケ谷一丁目 2 0 番地 |       |       |
| 請 負 人 氏 名 | 株式会社浅川建設            | 代表取締役 | 浅川 健二 |
| 契 約 年 月 日 | 平成 30 年 8 月 13 日    |       |       |
| 完 成 期 限   | 平成 30 年 12 月 28 日   |       |       |
| 完 成 年 月 日 | 平成 30 年 12 月 21 日   |       |       |
| 検 査 年 月 日 | 平成 30 年 12 月 21 日   |       |       |
| 契 約 金 額   | 26,330,400 円        |       |       |

## 石黒建設 株式会社

### 飯島保育園建具改修その他工事（建築・機械）

本工事は「飯島保育園省エネ化推進工事業務」の一環としての工事で大別すると4つの工事で構成されていました。①単層ガラスの複層ガラス化（カバー工法によるサッシ改修） ②屋上防水の外断熱塩ビシート防水化 ③乳児室床暖房設置 ④ガス給湯器の省エネタイプへの更新。そして別途工事は電気工事で照明器具のLED化及び太陽光発電設備、太陽光パネル、架台の新設 というものでした。

作業計画は施設からの要望及び条件通りに計画、サッシ改修は4週連続土日作業、乳児室床暖房工事は午後の作業時間を15:00～20:00とし、廃材の搬出は土曜の朝に場内コンテナ設置、日曜の夕に搬出、現場事務所兼休憩所として近隣の借家を借りました。

特に注意したことは施設管理者（園長先生、他全ての先生）とのコミュニケーションです。工事の内容、施工方法を設計図を一緒に見て頂き、細かい説明をさせて頂きました。具体的な一例としてはサッシ内側の木柵戸の設置について形状寸法、枠の納まり、取付金物、使い勝手を説明したところ、施設より柵の高さ及び枠の納まりの変更要望があり、監督員に報告。結果、施設の要望通りに変更することができ喜んで頂きました。

又、こんなアクシデントもありました。屋上防水の前に太陽光パネルの架台を固定するための「あと基礎アンカー」というものを38か所に設置しなければなりませんでしたが、真っ先に施工する予定だったのですが、太陽光パネルを設置する電気施工者（別途工事）が、なかなか位置を決定してくれませんでした。

結局、計4回の段取り替えを行い、当初の予定より一か月遅れでの設置となってしまいました。

その後は遅れを取り戻すべく作業員を増員し、なんとか工期に間に合わせる事が出来ました。年度末の繁忙期に対応してくれた協力業者に感謝しております。

協力して施工を行うはずの電気施工者が、直接の業者通しの打合せには応じてもらえず、全ての作業の調整に建築及び電気の担当監督員を介して決定して頂きました。本工事が無事に完成することが出来たのは、協力業者、施設の方々、そして他の工事より7倍くらい苦勞されたと思われます建築、電気の担当監督員のご協力の賜物と思っております。ありがとうございました。

|           |               |       |       |
|-----------|---------------|-------|-------|
| 工 事 場 所   | 横浜市栄区飯島町527番地 |       |       |
| 請 負 人 氏 名 | 石黒建設株式会社      | 代表取締役 | 渡部 唯夫 |
| 契 約 年 月 日 | 平成30年11月12日   |       |       |
| 完 成 期 限   | 平成31年3月15日    |       |       |
| 完 成 年 月 日 | 平成31年3月14日    |       |       |
| 検 査 年 月 日 | 平成31年3月15日    |       |       |
| 契 約 金 額   | 33,976,800円   |       |       |

## 今井建設 株式会社

### 中央卸売市場本場青果部店舗改修その他工事（建築・電気・機械）

本工事は、中央卸売市場本場青果部の旧市場食堂退去後の店舗改修を主たる工事としたものでした。青果市場は、休市日が設定されているものの、午前中は絶えず車両が行き交い、工事対象の店舗前は、青果の荷捌きスペースに利用されているため、第三者に対する安全確保を重点に工事を進めてまいりました。また、隣接店舗は、飲食店の営業を行っており、騒音作業に配慮する必要がありました。

具体的な取り組みとしては、市場関係者が少ない 13 時から 16 時に資材の搬出入を行うことで、第三者接触災害を防止するよう努めました。また、隣接店舗の営業時間に配慮し、騒音作業を営業時間外に限定した結果、市場関係者からの苦情も無く、無事故無災害で工事を進めることができました。

その一方で、はつり工事を伴う土間内の排水管交換に約 1 カ月を要する形となり、工期後半の仕上工事等の工程調整に苦慮いたしました。

このような現場条件の下でも、無事竣工できましたのは、発注者（保全公社）や市場関係者のご協力のお陰であります。また、当社としても、現場のバックアップ体制をとり、工程が遅延しないよう努めました。

今後とも、工事に関係する皆様に喜んでいただける仕事を行うよう、誠意努めてまいります。

|           |                   |       |        |
|-----------|-------------------|-------|--------|
| 工 事 場 所   | 横浜市神奈川区山内町 1 番地   |       |        |
| 請 負 人 氏 名 | 今井建設株式会社          | 代表取締役 | 今井 新一郎 |
| 契 約 年 月 日 | 平成 30 年 12 月 21 日 |       |        |
| 完 成 期 限   | 平成 31 年 3 月 29 日  |       |        |
| 完 成 年 月 日 | 平成 31 年 3 月 25 日  |       |        |
| 検 査 年 月 日 | 平成 31 年 3 月 25 日  |       |        |
| 契 約 金 額   | 38,275,200 円      |       |        |

## 上條建設 株式会社

### 鴨志田中学校外壁改修その他工事

本工事は鴨志田中学校の校舎及び体育館・武道場・付帯設備の外壁を改修する工事でした。

校舎の外壁は非常に広く、図面上で A 面～T 面まで 20 面あり 3 層若しくは 2 層でした。加えて体育館・付帯設備・武道場の外壁と多岐に亘りました。

外壁の改修工事であるため施工順序は、仮設足場組み清掃後、外壁クラックの程度を確認し、下地処理の検討、塗装の進捗度、足場解体前の仕上がり状況を含め複数回に亘る担当監督員との、協議・確認の作業が必要でした。

施工するにあたり

- ・生徒・学校関係者及び施設利用者の安全を期する。
- ・上記のため主に夏休み中の工事ではあるが学校・グラウンド及び関連施設の使用状況は常に確認する。
- ・工事業者と生徒他学校利用者の動線が重ならないように配慮する。

施工中は工事が集中する時期であるがため

- ・工事の進捗について、手まち、遅れを防ぐため朝礼・昼礼を励行し工区割りを徹底した。
- ・工事期間中暑さ対策としてエアコンの効いた休憩所・冷水・塩分の補給等の実施をした。

以上の結果、学校関係者・御担当監督員の方々、また当工事業者等のご協力を戴き工期限内に、無事故・無災害で終えることが出来ました。

皆様のご協力に心から感謝申し上げますとともに今後とも安全で良質な工事に邁進いたします。

|           |                     |       |       |
|-----------|---------------------|-------|-------|
| 工 事 場 所   | 横浜市青葉区鴨志田町 5 3 6 番地 |       |       |
| 請 負 人 氏 名 | 上條建設株式会社            | 代表取締役 | 池ヶ谷 誠 |
| 契 約 年 月 日 | 平成 30 年 5 月 15 日    |       |       |
| 完 成 期 限   | 平成 30 年 10 月 31 日   |       |       |
| 完 成 年 月 日 | 平成 30 年 10 月 26 日   |       |       |
| 検 査 年 月 日 | 平成 30 年 10 月 26 日   |       |       |
| 契 約 金 額   | 113,508,000 円       |       |       |

## 株式会社 杉山製作所

### 茅ヶ崎中学校防球ネット改修工事

本工事は、茅ヶ崎中学校グラウンドの防球ネットを更新する工事でした。

老朽化した鋼製支柱を撤去、カラーコンクリートポールを新設し、ネットを張り替える内容です。工事にあたり第三者災害の防止、学校運営の妨げにならないこと、地下埋設物の保護を重点に置いて作業を進めました。

第三者災害の防止では、道路に隣接する工事箇所であるため、細心の注意を払い施工にあたりました。特に撤去作業においては、高所から撤去物を落とすことなくロープで吊り降ろす、歩行者が往来するときは保安員の合図で作業を中断することで、事故の無いように努めました。

学校運営の円滑化では、夏休み中の工事ではありましたが、熱心に部活が活動しており、グラウンドを一部開放しながらの作業でした。工事搬入路と生徒の導線が同じところは、安全通路を明確に分け、生徒の活動が安全に、支障が無いようにしました。また、追加工事で施工延長にして約 15%、追加箇所はグラウンドレベルが変化しコンクリート支柱の仕様を再検討する必要性がありましたが、担当監督員様の迅速な確認・承諾、製造メーカー並びに作業班にも協力いただき、当初予定であった夏休み中に工事を完了することができました。

地下埋設物の保護に関しては、事前に試掘データを頂いていましたが、再度現場で配管ルートを確認し、建柱予定位置と配管が交錯する部分は、担当監督員様と相談・承諾を得ながら安全な位置に建柱しました。

本工事は、弊社にとって横浜市建築保全公社発注の防球ネット工事では、初めての元請け工事でした。社員、協力業者一丸となって工事に取り組み、無事に工事を完成することができました。また、施設管理者様、担当監督員様のご指導、多大なご協力により、工事を円滑に進めることができましたことを改めて感謝いたします。

今後も、この経験を糧に、より一層の工事品質の向上に努めてまいります。

|           |                        |       |       |
|-----------|------------------------|-------|-------|
| 工 事 場 所   | 横浜市都筑区茅ヶ崎南一丁目 10 番 1 号 |       |       |
| 請 負 人 氏 名 | 株式会社杉山製作所              | 代表取締役 | 杉山 直希 |
| 契 約 年 月 日 | 平成 30 年 6 月 4 日        |       |       |
| 完 成 期 限   | 平成 30 年 10 月 12 日      |       |       |
| 完 成 年 月 日 | 平成 30 年 9 月 25 日       |       |       |
| 検 査 年 月 日 | 平成 30 年 9 月 26 日       |       |       |
| 契 約 金 額   | 45,252,000 円           |       |       |

## 奈良建設 株式会社

### 川和中学校外壁改修その他工事

本工事は、建物外壁の改修とカバー工法によるサッシ部分の改修が主な工事内容でした。学校の外観はデザイン性が高く、曲面が多用され、凹凸が目立つ形状だったため、足場の設置に苦心しました。また、校庭の内側の足場は、生徒が部活動で練習するランニングルートと近接し、特に安全対策に細心の注意を払いました。

また、工事関係車両の出入口は、学校正門の一箇所に限られたため、学校関係の日常の出入車両と打ち合わせが多く、通行の安全と時間帯調整に気を遣うことが多い状態でした。

このような状況において、学校の行事や授業の予定などを十分に把握するとともに、学校側にも工事の内容、工程、作業範囲などを十分に理解して頂くためにも、学校関係者と密にコミュニケーションをとり、見落としや連絡忘れを防ぐことにより、円滑な施工を進めることができたと考えております。

具体的には、数日先の作業の内容、その際の作業エリアなどについて、専門用語を使わず、掲示板に絵を描いて分かり易く表現するように心がけ、先生や生徒さんにしっかり伝わるように工夫しました。

先生方には何回も打合せにご参加頂き工事を進める上で大変助かりました。

工事の工程管理については、サッシの改修工事と一部の外壁に含まれるアスベストの除去を夏休み中に終わるように当初の計画を立てました。

先ずサッシの製作期間を考慮し、窓枠の実測を放課後に行い、図面に起こし発注を行いました。次に本格的な工事乗り込みに際し問題が起きないように関係業者全体のミーティングを直前に実施し、工事のシミュレーションを行いました。

その効果が出て、夏休み中の工事を当初の計画通り進めることができ、問題なく完了することができました。

また、工事期間全体を通して工事場所を4つに区分し、突発的な学校の依頼にも常に対応できるようエリア調整に努め、学校行事などを極力優先できる体制を整えて管理して参りました。

本工事が事故やトラブルに見舞われることなく無事終わることができましたのも、協力業者や作業員さんが現場の特異性を理解し、その時々で柔軟に対応して頂いたお蔭だと思っております。そして迅速にご対応頂いた監理担当の方や学校側の協力が何よりも大きかったと心より感謝しております。

|           |                  |       |        |
|-----------|------------------|-------|--------|
| 工 事 場 所   | 横浜市都筑区富士見が丘21番1号 |       |        |
| 請 負 人 氏 名 | 奈良建設株式会社         | 代表取締役 | 植本 正太郎 |
| 契 約 年 月 日 | 平成30年5月2日        |       |        |
| 完 成 期 限   | 平成30年12月20日      |       |        |
| 完 成 年 月 日 | 平成30年12月17日      |       |        |
| 検 査 年 月 日 | 平成30年12月18日      |       |        |
| 契 約 金 額   | 195,912,000 円    |       |        |

# 日進建設 株式会社

## 東小学校外壁改修その他工事

本工事は、横浜市西区の高台に位置する横浜市立東小学校でした。

工事内容は、校舎棟外壁の下地補修を含む塗替え工事及び一部金属製建具の改修工事を主体に施工をさせて頂きました。工事着手に先立ち現地調査を行って、最初に懸念したのは仮設工事(外部足場)です。

建物周囲の高低差、高台である立地条件、狭小な搬入路、そして台風シーズンを跨ぐ条件だったからです。また外壁改修面である校舎棟全体を見知した感想は集中的爆裂箇所が多々見受けられたことです。

さまざまな工事条件及び施設側の要望を最大限に考慮しながら、工程表を作成し着手しました。外部足場の資材搬入、組立て作業及び騒音発生作業は施設の夏季休暇期間に集中的に実施し、組立て作業では施設関係者様、第三者の安全は勿論の事、猛暑中での作業従事者の健康状態にも留意し管理を行いました。足場の施工では倒壊防止措置とし最下段のパイプ補強を過剰に行うと共に壁継ぎ金物の設置数量を通常の1.5倍に増やし、最上階での補強も徹底して行いました。外壁改修工事では、早期に天候を加味し施設との協議を行った工程管理を実施しました。外壁改修工事では最終的な出来映えは無論、建物の心臓部である構造体の下地調査を確実にを行い、適切な措置対応を心掛け施工を行いました。

前文でお伝えしたように、仕上げが良好であっても基本的となる主軸が良好な状態でなければ意味はありません。そのため私自身がこの度の工事で努力を惜しまない取組みとしては、仮設足場の倒壊防止措置及び品質向上です。

顧客からの要望に沿える施工を遂行することは施工者としての義務であり、品質向上は顧客への安心を提供すると共に自己技量向上にも欠かせないことと考えます。

今回での工事経験を生かし今後も自己技量向上に努力する所存でございます。

最後に今回の工事中に幾度か悪天候に襲われましたが、無事工事期間内にお引渡しすることが出来ました。

また、工事にご協力頂きました施設関係者の方々、迅速な対応をくださった担当監督員及び施工におかれ厳しい条件のなか施工従事してくださった協力業者各位に大変感謝しております。

|           |              |       |      |
|-----------|--------------|-------|------|
| 工 事 場 所   | 横浜市西区東ヶ丘59番地 |       |      |
| 請 負 人 氏 名 | 日進建設株式会社     | 代表取締役 | 水津 武 |
| 契 約 年 月 日 | 平成30年5月14日   |       |      |
| 完 成 期 限   | 平成30年10月31日  |       |      |
| 完 成 年 月 日 | 平成30年10月26日  |       |      |
| 検 査 年 月 日 | 平成30年10月30日  |       |      |
| 契 約 金 額   | 91,918,800円  |       |      |

## 株式会社 ヨコテック

### 洋光台駅前公園こどもログハウス改修工事

本工事は、ログハウスの内外の塗装工事や、腐食部の補修が主な工事内容です。

はじめに腐食部やクラックの外壁調査を行いました。

害虫で浸食された腐食部や、雨漏りで腐食した部材を発見し、その対応に幾度と施設関係者の方々と協議を行い、補修方法を決めさせて頂きました。

今回腐食した部分がバルコニーの支柱や振れ止めの梁など重要な部分が多かった為、一部のバルコニーを解体しながら、梁を支える補強柱を設置して、安全作業を第一優先で慎重に腐食部の取替作業を行いました。

又、工事外の屋根材が風化して、めくれ上がった状態で、そのまま放置すると先々重要な問題が発生すると思い、施設関係者の方々に何度も現場に来て頂き、応急処置を行いました。

内部では、子供たちが安全に利用できるよう、細部にわたってささくれが無いのか、ボルトの締め付けは良いか、危険箇所はないか、調査を行い、少しでも快適に安全に遊べるように、心がけて、工事を行いました。

自然環境も良い場所で、毎日、リスや鳥達ちが、現場訪問にくるし、子供たちも、現場周辺で、遊んでいる為、外周全てをガードフェンスで囲い、さらに、パイロン等で2重に囲むなど、安全管理にも十二分に気をつけなければならない作業環境でした。

今回の工事において、施設関係者の方々の御協力や、公社担当監督員の方々の迅速な対応があり、無事故無災害で工期内にスムーズな工事が出来ましたことを感謝しております。今後もこの経験をいかし、なお一層の技術向上に努めて参りたいと思います。

|       |                |       |       |
|-------|----------------|-------|-------|
| 工事場所  | 横浜市磯子区洋光台五丁目2番 |       |       |
| 請負人氏名 | 株式会社ヨコテック      | 代表取締役 | 加藤 義久 |
| 契約年月日 | 平成30年11月27日    |       |       |
| 完成期限  | 平成31年3月20日     |       |       |
| 完成年月日 | 平成31年3月13日     |       |       |
| 検査年月日 | 平成31年3月14日     |       |       |
| 契約金額  | 14,925,600円    |       |       |

## 株式会社 芳垣建設

### 中央卸売市場本場水産仲卸便所屋上改修その他工事

工事範囲は広大な敷地全体にわたり、別工事も複数進行しており、状況把握に労しましたが、仲卸業者・駐車場利用者及び買出し人への具体的配慮を発注局も交え関係者全体で検討を行い、施工計画を作成しました。

屋上防水改修の建屋が5つあり、フロア全体は市場関係者の月極駐車場。準備段階ではどなたでも理解しやすいよう重要部分は文字を大きく表現し、色分けなどをした詳細な案内図を掲示し、個別に駐車場一時移動のお願いをするなど努めました。

雨水配管改修箇所の直下は仲卸業者の店舗が幾つも存在し、ルーフトレイン取替作業による下階へのリスクを考慮し、休市日を利用し試験施工を実施しました。

しかし工事着手後に依頼局側から提示された施工条件により、原設計の工法や施工計画を幾度か変更せざるを得ませんでした。排水管更生技術の応用技術の提案などを行い、工期短縮と品質確保を実現しながら、竣工しました。

今後も新技術を取入れながら、ニーズに対し豊かな発想力で柔軟に応え、チームワークを大切に、安全・上質な施工に努めてまいります。

施設関係者をはじめ、関係各位の皆様のご理解とご協力を改めて深く感謝申し上げます。

|       |               |       |       |
|-------|---------------|-------|-------|
| 工事場所  | 横浜市神奈川区山内町1番地 |       |       |
| 請負人氏名 | 株式会社芳垣建設      | 代表取締役 | 芳垣 彰謙 |
| 契約年月日 | 平成30年10月22日   |       |       |
| 完成期限  | 平成31年3月29日    |       |       |
| 完成年月日 | 平成31年3月18日    |       |       |
| 検査年月日 | 平成31年3月18日    |       |       |
| 契約金額  | 51,483,600円   |       |       |

## 会津電業 株式会社

### 中央卸売市場本場第二冷蔵庫棟受変電設備改修工事

本工事は、屋内キュービクル中身全更新の工事でありましたが、現地調査後、施工計画を立ててみると施工条件である停電6回（8：00～18：00）の条件ではリスクが高いため、新設キュービクル更新にて設計変更を行いました。

停電作業で最大のリスクは、予定時間に復電出来ないことであり、停電操作、本作業、作業後確認（増締め、導通チェック）、耐圧試験、シーケンス試験、復電操作の項目をタイムスケジュールにて検討してみると、本作業は4時間しかとれなく、1日4時間の本作業では盤業者から停電6日間では困難であるとの回答もあり、管理としても停電本作業が盤業者任せになってしまう点のリスクが回避出来ないと判断しました。

設計条件ではリスクが回避出来ないため、担当監督員様に相談し、中身更新ではなく新設キュービクル更新を提案し、設計変更となりました。

設計通りに工事を進めていたら、リスクが高く苦勞しているどころか、工期延長、停電回数の増加、予定時間に復電できないなどで、お客様にご迷惑をかけていたと思いますが、設計変更したことでリスクを低減出来たと思います。

この工事で、一番苦勞したのは、工程管理です。  
設計変更での実施工程表を作成しましたが、工期ギリギリでしか工程が組めず、全てが1日も遅れることの出来ない工程表が出来上がりました。

市場休業日でない出来ない作業が、外構工事（2日）、搬入搬出作業（6日）、停電作業（2日）と数多くあるのと、盤メーカー製作納期の問題でした。

年度末の繁忙期ということもあり、実施工程表通り進められるように、外構工事業者、搬入・搬出作業業者、停電工事（主任技術者）の予定を調整し、計画を密に行うことにより実施工程通りに作業が進めることが出来たと思います。

計画、施工、書類と全てに余裕がありませんでしたが、自分としては、設計変更をしたことで苦勞はしましたが、リスクも回避でき、停電日も6日間から2日間にすることが出来たことで、お客様にも喜んで頂けたと思います。

反省点も数多くありますが、この経験を活かし、今後もお客様に喜んで頂ける工事をしていけるように心掛けていきたいと思っています。

施設関係者様、担当監督員様、協力業者様の皆さまに感謝いたします。

|           |               |         |       |
|-----------|---------------|---------|-------|
| 工 事 場 所   | 横浜市神奈川区山内町1番地 |         |       |
| 請 負 人 氏 名 | 会津電業株式会社      | 代表取締役社長 | 菊池 憲幸 |
| 契 約 年 月 日 | 平成30年10月5日    |         |       |
| 完 成 期 限   | 平成31年3月28日    |         |       |
| 完 成 年 月 日 | 平成31年3月25日    |         |       |
| 検 査 年 月 日 | 平成31年3月28日    |         |       |
| 契 約 金 額   | 72,262,800円   |         |       |

## 株式会社 FGD

### 東永谷中学校ほか1校プール循環ポンプ制御盤更新工事

本工事は、小学校と中学校のプール循環ポンプ制御盤の更新で、学校内での工事であった事と停電が必要な作業であった為、安全管理に重点をおき、以下事項を最重要ポイントとして施工致しました。

#### 1. 第三者災害の防止

中学校での作業は、第三者が立ち入らない場所での作業だったので資材等の搬入出、工事車両の出入り以外は第三者と接触する心配が無かったのですが、小学校は運動場付近での作業であった為、児童が興味本位で近づいてくる事が予想され、作業区画だけでは安全を確保出来ないと考え、現場管理を二人体制で行い、休み時間等、児童が運動場に出ている間は、どちらか一人が作業場所入口に立ち、注意出来る体制を取りました。

#### 2. 停電による波及事故の防止

中学校の電灯回路が格技場の電灯盤一次側から分岐されており、施工期間中終日の停電は出来ませんでした。そこで、各回路の調査を全て行い、停電範囲と施工に必要な時間を書面可して学校担当者と協議し、電源の切り離しと再接続作業時のみ、授業に影響の無い時間帯に停電をする事で、問題なく施工出来ました。

今回の工事だけではありませんが、着工前に入念な調査を行い、施工面だけではなく、安全面についても十分に計画する事が重要だと考えます。

また、作業員への指示や関係者と打合せをする時は、出来る限り書面にして分かり易くする事が大切だと考えます。そうする事により、自身の考えが相手に伝わり易くなり、品質にも大きく影響すると考えます。

末筆ながら、関係者の皆様のご協力により無事に竣工出来ました事、心より感謝申し上げます。  
今後より良い施工を目指し、精進していく所存でございます。

|       |                   |       |       |
|-------|-------------------|-------|-------|
| 工事場所  | 横浜市港南区東永谷二丁目14番7号 |       |       |
| 請負人氏名 | 株式会社FGD           | 代表取締役 | 藤田 順夫 |
| 契約年月日 | 平成30年10月22日       |       |       |
| 完成期限  | 平成31年3月8日         |       |       |
| 完成年月日 | 平成31年2月27日        |       |       |
| 検査年月日 | 平成31年3月7日         |       |       |
| 契約金額  | 3,073,356円        |       |       |

## 熊沢電気 株式会社

### 南戸塚中学校屋内運動場照明改修工事

本工事は夏休み期間内に屋内運動場の照明器具等の更新、撤去工事を行いました。

施工を始める前に生徒たちの夏休み部活動を妨げないよう作業員、工事車両との動線を考慮し学校関係者と十分に打合せを行いました。

今回の工事につきましては下記の事項に注意して無事完了することが出来ました。

安全対策については、足場の組立にはフルハーネス型安全帯を着用してローリングタワーを4段用1基、5段用2基を高所作業のため準備し又、5段用は斜めに上から下へ両側に揺れ防止用長尺筋交いを施こし、内階段ではつまずきの墜落防止の為に、追加で正面開口部に手摺を取付け落下災害防止に努めました。

熱中症対策については、真夏の一番暑い時季でアリーナ上部は40度以上の高温になり、作業環境の悪化を防ぐため作業中はスポットエアコンを取付けて作業員には体温の上昇を抑えるため、空調服を着用してより良い状態を保つことを心掛け、ローリングタワー下部に熱中症指数モニターを取付、高温になるとアラームが作動するよう対応し体調管理に注意して作業を進めました。

施設管理者様、工事関係者の皆様のご協力に心から感謝申し上げます。

今後もより良い施工を目指し工事管理に努めてまいります。

|           |                  |       |       |
|-----------|------------------|-------|-------|
| 工 事 場 所   | 横浜市戸塚区戸塚町1842番地1 |       |       |
| 請 負 人 氏 名 | 熊沢電気株式会社         | 代表取締役 | 熊澤 義澄 |
| 契 約 年 月 日 | 平成30年6月4日        |       |       |
| 完 成 期 限   | 平成30年9月14日       |       |       |
| 完 成 年 月 日 | 平成30年8月31日       |       |       |
| 検 査 年 月 日 | 平成30年9月7日        |       |       |
| 契 約 金 額   | 9,221,688 円      |       |       |

## 株式会社 小山電気

### 市民防災センター災害用発電設備更新工事

本工事は市民防災センターの屋上に設置してある災害用発電設備の更新でした。屋上へ機器を楊重するため隣接する公園に25tクレーンを設置する必要がありました。現場調査時に公園の状況を確認すると近所の保育園児が毎日散歩に来たり、近隣の方の通勤・通学時の通り道となっていました。そこで第三者の安全確保のため、交通誘導員を配置し楊重作業を行う搬入計画を立てました。作業当日は楊重作業を行う付近を第三者が通行する状況となりましたが、立入禁止区画を明確にし、交通誘導員の誘導で安全に作業することができました。

施工では発電機基礎部分の既設電線管位置が動かせないため、更新する発電機の配置が限定されました。電線管の位置、発電機ベースのアンクル位置、燃料庫との法的離隔距離と制約がある中、ベストな位置決めをレッカーで発電機を吊上げながら探り、なんとか全ての条件をクリアして設置することができました。

また施工図の作成を進めるなかで、既設機器を撤去し更新機器を設置すると大きさの違いから一部防水されていない部分が露出してしまうことが分かりました。そこで担当監督員に提案し新たに防水を行うことにし、建物への止水を考慮しました。

改修工事は設計図からは予測できない事が多々発生するので、現場を見る力、感じる力、判断する力が必要になると思います。今後も現場ごとの問題に対処できる力をつけ、より良い工事を目指して努力していきたいと思っています。

最後に施設担当者、担当監督員、施工関係者の多大なご協力により工事が無事完了できたことに感謝いたします。

|       |               |       |       |
|-------|---------------|-------|-------|
| 工事場所  | 横浜市神奈川区沢渡4番地7 |       |       |
| 請負人氏名 | 株式会社小山電気      | 代表取締役 | 小山 和幸 |
| 契約年月日 | 平成30年10月22日   |       |       |
| 完成期限  | 平成31年2月27日    |       |       |
| 完成年月日 | 平成31年2月19日    |       |       |
| 検査年月日 | 平成31年2月26日    |       |       |
| 契約金額  | 21,740,400円   |       |       |

## 新興電設工業 株式会社

### 下野谷小学校給食室改修その他工事（電気）

本工事は、夏休み期間中を利用して、小学校の給食室の改修工事という内容でした。特に注意したことは、工期の遵守と夏休み中のイベントなどに対する、安全管理に気を配りました。

工期の遵守ということで、事前に給食室を使用なさる調理員さんのご意見と、今回の工事の内容を照らし合わせて、できることとできないことの確認を行い出来ないことに対しての別の対応方法をご提案して、施工内容をご理解していただき、工事終了後に使い勝手の悪さなど問題が起きないように協議させていただきました。

また完成検査日をあらかじめ設定して、消毒保管庫などの搬入予定時期、LED 照明器具取付時期などある程度予定を決めて、機材の搬入時期を各業者に連絡できるように、承認図の内容の確認・提出を行いました。

これを基に、各施工業者様と工程の日程調整を行いました。

次に安全面についてですが、工事期間中に、夏休みのプール使用や秋の運動会など行事があったため、児童の方々の出入りもあり、現場内への不意の立入があるかもしれないので、なるべく廃材は外で管理せず持ち帰るか、建屋内で整理して、見た目もきれいな作業環境にすることを心掛けました。また現場の材料搬入なども、授業中など人の出入りが無いタイミングで行いました。

今回は、11月から給食室を稼働させるという中で、それまで親御さんは、お子さんに弁当を持たしているのですが、工期延長は、絶対にあってはならないとの思いで、工事を行いました。つきましては、学校の関係者様、担当監督員様、工事関係者様のご協力により、無事竣工できましたことを心より感謝いたします。

今後もより良い施工に取り組み、品質向上を目指します。

|           |                   |       |       |
|-----------|-------------------|-------|-------|
| 工 事 場 所   | 横浜市鶴見区下野谷町2丁目49番地 |       |       |
| 請 負 人 氏 名 | 新興電設工業株式会社        | 代表取締役 | 池松 忠彦 |
| 契 約 年 月 日 | 平成30年6月25日        |       |       |
| 完 成 期 限   | 平成30年10月31日       |       |       |
| 完 成 年 月 日 | 平成30年10月24日       |       |       |
| 検 査 年 月 日 | 平成30年10月31日       |       |       |
| 契 約 金 額   | 25,262,280 円      |       |       |

## 中央エレベーター工業 株式会社

### 横浜商業高等学校昇降機設備更新工事

本工事は、老朽化した既設エレベーターを撤去し、新規エレベーターを設置する工事であり、合わせてエレベーター更新に伴う建築工事・電気設備工事等の付帯工事も行う工事でした。

学校が運営されている状態での工事という事で、安全管理には大変に気を使いました。本工事では、機材・資材・産業廃棄物の搬出入については校舎の間を横断する形になる為、活発に行動されるであろう生徒様を中心とした第三者災害の防止には細心の注意を払いました。

具体的には、誘導員の配置・注意喚起札の掲示・カラーコーン・トラバー・床養生等による工事区画の分別化、さらに工事期間中は巨大な空洞となってしまう昇降路は各階乗場前に施錠付き鋼製扉を設けた仮囲いを設置し、工事関係者以外の立ち入りを制限、事故防止に努めました。

また本工事における創意工夫としましては、エレベーター出入口幅を拡大した事が挙げられるかと考えます。

これは、着工前会議時に計画設計では800mmであった乗場出入口幅を900mm幅に拡大出来ないでしょうか？という施主様側からの要望があった事によります。

確かに出入口幅が100mm広がりますと車椅子利用者様を含むすべての利用者様の使い勝手は格段に向上します。現状の昇降路サイズと機器の収まりが課題となりますが、弊社の長年培った設計ノウハウにより、最終的に900mm幅での施工を成し遂げた事は、喜びとする所です。

そして丁寧な作業の実施により、その出来栄を施主様方にお褒め頂いた事も大変嬉しく存じます。

今後も皆様に喜んで頂けるようなより良い工事施工とより良い製品のご提供に努めさせていただきます。宜しくお願い申し上げます。

|           |                  |       |       |
|-----------|------------------|-------|-------|
| 工 事 場 所   | 横浜市南区南太田二丁目30番1号 |       |       |
| 請 負 人 氏 名 | 中央エレベーター工業株式会社   | 代表取締役 | 福田 賢司 |
| 契 約 年 月 日 | 平成30年3月26日       |       |       |
| 完 成 期 限   | 平成30年10月1日       |       |       |
| 完 成 年 月 日 | 平成30年9月11日       |       |       |
| 検 査 年 月 日 | 平成30年9月19日       |       |       |
| 契 約 金 額   | 22,550,400円      |       |       |

## 有限会社 イワック

### 市ヶ尾小学校トイレ改修その他工事（機械）（その2）

本工事は、通級棟1・2階の児童用トイレ、車いすトイレをドライ化仕様に改修する工事でした。

本工事を施工させて頂くにあたり、特に「施工計画」・「工程管理」・「安全管理」の3つの項目に重点を置きました。

#### 「施工計画」

事前打合せで、生徒が教室に来る時間が不規則で作業動線の確保が難しいことから、生徒が完全に休みに入ってから作業に取り掛かりました。

雑用水系統の配管作業においては学校全体が断水となってしまう、断水日の調整をすると工程が間に合わなくなることから、既設管接続位置で配管に凍結をかけて、不断水による既設管接続をおこなっていました。

#### 「工程管理」

現場説明書には『9月18日までに作業を完了させること。』が条件でしたので、ここから逆算して建築・電気とともに工程を考慮しました。

各施工者差し支えのない範囲で現場に入り、作業を進めました。機械設備に関して言えば、解体工事中に加工出来る配管は加工するなどして、工期の短縮に努めました。

#### 「安全管理」

休み期間中でも小さな子供やいろいろな人が学校に訪れます。加工場・現場の戸締りの徹底や、教職員へ当日の作業内容・範囲等のお知らせをして、注意喚起をしました。

最後に、精度の良いもの・お客様にご満足いただけるものを引渡したいと思っていれば、自然と達成出来るものだと思っています。それには、思いやりとコミュニケーションが大事だと思いました。これからも品質向上に向けて、より一層の努力をしていきたいと思っています。

|           |                   |       |      |
|-----------|-------------------|-------|------|
| 工 事 場 所   | 横浜市青葉区市ヶ尾町1632番地1 |       |      |
| 請 負 人 氏 名 | 有限会社イワック          | 代表取締役 | 菅谷 淳 |
| 契 約 年 月 日 | 平成30年7月9日         |       |      |
| 完 成 期 限   | 平成30年10月15日       |       |      |
| 完 成 年 月 日 | 平成30年10月1日        |       |      |
| 検 査 年 月 日 | 平成30年10月11日       |       |      |
| 契 約 金 額   | 8,823,600円        |       |      |

## 株式会社 MK設備設計

### 保土ヶ谷公会堂吸収冷温水機等更新工事

本工事の工事内容は公会堂機械室内の吸収冷温水機・搬送ポンプ、屋上に設置されている冷却塔の機器更新工事でした。

施設の利用目的が講堂、会議室で講演やコンサート、一般企業の会議に利用されており騒音・振動・搬出入の導線・作業員の導線に細心の注意が必要で、規定の休館日もなく、騒音振動・搬出入の詳細日程が施設側と考えられ、更に屋上に設置されている冷却塔の更新工事ではクレーン作業での鉄道近接作業となっており、鉄道側とも詳細な打ち合わせが必要とされました。その為、既存機器・配管・システムの調査、施工計画、安全作業計画を早急に行い、関係各所への周知・打ち合わせが必要と考えました。

重量物の搬出入、屋上でのラフター作業、機械室内での高所作業などの危険作業で予想される転落・落下、風散や挟み込み事故をリスクアセスメント危険予知活動表を活用し、作業員への周知徹底を図り危険への意識向上へとつなげ無事故で工事を完結させる事が出来ました。

施工品質計画、安全計画、現況図・施工図、と早期作成を行い関係者との綿密な打ち合わせ機器類、加工配管の発注とスムーズに行えたのが、品質・安全共に関係者様に満足していただけたと思っております。今後この経験を活かし、より一層 品質、安全の向上に努めて、いきたいと思っております。

|           |                   |       |       |
|-----------|-------------------|-------|-------|
| 工 事 場 所   | 横浜市保土ヶ谷区星川一丁目2番1号 |       |       |
| 請 負 人 氏 名 | 株式会社MK設備設計        | 代表取締役 | 小森 秀也 |
| 契 約 年 月 日 | 平成30年8月13日        |       |       |
| 完 成 期 限   | 平成31年1月15日        |       |       |
| 完 成 年 月 日 | 平成31年1月7日         |       |       |
| 検 査 年 月 日 | 平成31年1月10日        |       |       |
| 契 約 金 額   | 100,699,200 円     |       |       |

## 紘永工業 株式会社

### 開港記念会館ガスヒートポンプ式空調機等更新工事（その2）

本工事は、主に国の重要文化財に指定されている「開港記念会館」のガスヒートポンプ式空調機6系統と電気式ヒートポンプ空調機1系統の更新工事でした。

工事に着手するにあたり、経験したことのない重要文化財ならではの制約があり、施工計画を立案するのに苦心しました。

#### 1. 搬出入計画について

- ・ 屋外機の搬出入が本工事でのマイルストーンとなるので、揚重機の選定や搬出入機器の配置順、車両の入退場等を細かく計画し施工しました。
- ・ 建物仕上げに傷や仕上げ材の剥離等がなき様、搬出入路の養生工事を行いました。

#### 2. 工程管理について

- ・ 運転開始日程が系統で大別されていたため、運転開始系統順にマスターネット工程表を作成し日程管理を行いました。また他工事との重複期間もあったため、その都度事前調整を行い施工にあたりました。

#### 3. 安全管理について

- ・ 搬出入が夜間工事であったために、日中作業より比較的人の往来は少ないのですが、工事場所が観光地であるが故に旅行者（外国人）が多く見受けられ、第三者災害の防止に配慮しながらその都度誘導を行いました。

#### 4. 品質管理について

- ・ 現地調査を行うにあたり、既設の床置型室内機の木台固定が不十分で機器にガタツキが生じていたため、再固定の提案を担当監督員に提示して、文化庁へ問い合わせて了承を頂き、全数再固定した上で固定数を報告書として提出しました。

本工事を当初の工程通り無事故にて完遂できましたのは、担当監督員、施設担当者、施設関係者の皆様と施工会社が、綿密かつ円滑に連絡・調整が行えたが故の結果だと思えます。

皆様に感謝するとともに、これからも品質の良い工事を納められるよう精進して参る所存です。

|           |               |       |       |
|-----------|---------------|-------|-------|
| 工 事 場 所   | 横浜市中区本町1丁目6番地 |       |       |
| 請 負 人 氏 名 | 紘永工業株式会社      | 代表取締役 | 青木 成文 |
| 契 約 年 月 日 | 平成30年7月13日    |       |       |
| 完 成 期 限   | 平成31年1月31日    |       |       |
| 完 成 年 月 日 | 平成31年1月15日    |       |       |
| 検 査 年 月 日 | 平成31年1月22日    |       |       |
| 契 約 金 額   | 87,944,400円   |       |       |

## 興和工業 株式会社

### 竹山小学校トイレ改修その他工事（機械）

本工事は竹山小学校トイレ改修、その他工事でした。

本工事は小学校という多くの児童が活動をされている環境下、かつ複数の施工業者との分業での施工となりましたので、対外的には何よりも施設利用者の「安全」を最優先に、対外的には、「工期厳守」の優先度を上げて、安全管理、品質管理、工程管理、を進めてまいりました。「当たり前」の事を当たり前前に実行することを意識し、安全管理においては、例えば、工事関係者と施設利用者の動線が一致している廊下、階段での長尺のパイプ運搬の際には必ず前後に人員を配置し、接触を防止する。工期が台風の影響がある時期でもありましたので仮設小屋のアンカー止めを頑丈にする等の施策を忠実に実施しました。品質管理では、確実な要領通りの施工に加え、例えば、排水管の勾配の全箇所チェックを行った際、「勾配チェックシール」を貼って確認漏れ防止、チェックを容易にする等の工夫をし、少しでも品質が向上するよう努力致しました。

工程管理では、学校及び別途業者とのコミュニケーションを重視し、毎日の作業完了後に必ず翌日の作業内容の確認、資材搬入予定時間等の調整を別途、施工業者間で打合せを行うことで、学校行事や全体工程に影響を与えないように留意いたしました。

今回特徴的だったのが、今回の工事よりアスベストが外壁に含まれるとみなして作業等を実施することとなったことです。アスベストが含有する工事現場は未経験でしたので、保護メガネを装着してのHEPA フィルター集塵機付きハンマドリルによる作業や、発生した粉じんの処理方法など不慣れなことが多くあり苦勞致しましたが、今後の工事に活かせることとして大変勉強になりました。

最後になりますが、本工事が工期通り事故なく無事竣工致しましたこと、また、工事管理に高評価をいただいたのも公社担当者をはじめとする工事関係者様ならびに施設管理者・担当者様のご協力あったことと感謝しております。この場をお借りして改めて御礼申し上げます。ありがとうございました。

|           |                     |       |      |
|-----------|---------------------|-------|------|
| 工 事 場 所   | 横浜市緑区竹山三丁目 1 番地 1 6 |       |      |
| 請 負 人 氏 名 | 興和工業株式会社            | 代表取締役 | 小堀 段 |
| 契 約 年 月 日 | 平成 30 年 6 月 4 日     |       |      |
| 完 成 期 限   | 平成 30 年 10 月 31 日   |       |      |
| 完 成 年 月 日 | 平成 30 年 10 月 15 日   |       |      |
| 検 査 年 月 日 | 平成 30 年 10 月 24 日   |       |      |
| 契 約 金 額   | 18,156,960 円        |       |      |

## 株式会社 司工事

### 下野谷小学校給食室改修その他工事（機械）

本工事は、給食室を実質的約二ヵ月でセミドライ化に改修する工事で建築工事・電気設備工事が分離発注であり、安全管理・工程管理・品質管理を施工側並びに学校施設側と総合的に綿密な調整をして施工を行う必要がある工事と考えました。

#### ① 安全管理

- ・夏休み期間中でもキッズクラブや学校開放などの利用があるので、車両の出入りは、極力利用時間以外に集中させ各業者と打合せを行いました。
- ・解体作業など施工が重ならないよう、作業エリアを分割し搬出通路なども別にして、作業員の接触災害防止を図りました。
- ・解体作業期間中は、防音パネルで作業エリアが囲われているので熱中症対策として、水分補給などの時間を多く取れるように、作業を交代制又は時間で区切り対策を行いました。

#### ② 工程管理

- ・着工会議後も学校施設側や栄養士などからヒアリングをして業者間で打合せをし作業日程・搬入日程機器等の配置を綿密に調整を致しました。
- ・騒音・振動を伴う作業及び断水・断ガス作業も夏休み期間中に施工を行い、学校の運営に影響が無いように各業者との工程調整を行いました。
- ・厨房機器搬入の際は、各社で打合せをして搬入計画を立て時間単位で支障がない搬入据付を図りました。

#### ③ 品質管理

- ・衛生配管及び換気設備は、既存部分からの接続が多かったため配管やダクトを撤去した後は入念に清掃・養生を確実にを行い接続後に異物やホコリが出ないように致しました。
- ・土間及びシンダーコンクリート打設に伴い、既存水栓柱の高さが合わないため、監督員と協議を行い強度や施工性にも優れるステンレス製の水栓柱を製作し採用させて頂きました。

給食室改修工事は、完成して引渡した後のことも重要なポイントだと思います。大勢の生徒が口にする食事、それを作る調理員のことを考えて、衛生面や使い勝手または後のメンテナンスなど様々な要因を踏まえ施工を行っていくことが顧客の満足に繋がるものと実感致しました。

今後ともこの経験を生かし、また社内で共有し、より一層皆様に喜んで頂けるよう努力してまいります。

|           |                        |
|-----------|------------------------|
| 工 事 場 所   | 横浜市鶴見区下野谷町 2 丁目 4 9 番地 |
| 請 負 人 氏 名 | 株式会社司工事 代表取締役 清田 真弘    |
| 契 約 年 月 日 | 平成 30 年 7 月 2 日        |
| 完 成 期 限   | 平成 30 年 10 月 31 日      |
| 完 成 年 月 日 | 平成 30 年 10 月 12 日      |
| 検 査 年 月 日 | 平成 30 年 10 月 16 日      |
| 契 約 金 額   | 32,454,000 円           |

株式会社 ヨコレイ

消防訓練センター吸収冷温水機等更新工事（その2）

本工事では横浜市消防訓練センター（戸塚区）内に設置されていた吸収式冷温水機2基(自動交互運転)・冷却塔2基・冷温水ポンプ8台・冷却水ポンプ2台・薬液注入装置2台・膨張タンク1台の更新及び各機器廻りの配管等の接続と、制御配線・電源配線を行いました。

横浜市消防訓練センターは消防士等の教育及び訓練を行う施設です。本工事の工程上、真冬に空調設備の運転を停止させなければならぬため、なるべくご不便・ご迷惑が掛からぬように施設のご担当者様と綿密な打合せを繰り返すと共に、何かあれば、随時、報告・相談をいたし、ご理解いただけるように努めました。「2月には宿泊しながらの研修が始まるので2月1日から暖房が使用できようように計画して欲しい」とご担当者様より要望がございました。

メーカーの納期の関係で吸収式冷温水機の搬入据付が1/19、まずは1号機の配管・配線を優先して行うことで1/30に単独運転で稼働させ、その後、2号機の工事を行って工期内に自動交互運転で稼働させるというタイトなスケジュールとなりましたが、施工計画時に作業手順や作業方法を明確化しており、また、作業前のミーティング時にはKYRAを実施してリスクの洗い出しとリスクの低減を図ったことで、施工計画通りに工事を進める事ができました。

今回の工事におきましては、施設関係者皆様に深いご理解とご協力を賜り、また、担当監督員には施設との調整等で多くのお力添えをいただき、無事に工期内で完成・お引き渡しすることが出来ました。心より感謝申し上げます。

今回の工事での経験を糧に、これからも更なる品質とお客様満足の向上に努めて参ります。

|           |                |       |       |
|-----------|----------------|-------|-------|
| 工 事 場 所   | 横浜市戸塚区深谷町777番地 |       |       |
| 請 負 人 氏 名 | 株式会社ヨコレイ       | 代表取締役 | 有 井 清 |
| 契 約 年 月 日 | 平成30年9月3日      |       |       |
| 完 成 期 限   | 平成31年3月15日     |       |       |
| 完 成 年 月 日 | 平成31年3月5日      |       |       |
| 検 査 年 月 日 | 平成31年3月13日     |       |       |
| 契 約 金 額   | 94,737,600円    |       |       |

令和元年度版 工事管理のひけつ

編集・発行 公益財団法人横浜市建築保全公社

横浜市中区本町3丁目30番地7 横浜平和ビル8F

TEL 045-641-5106 FAX 045-664-7055

<http://www.y-hozen.or.jp>

発行日 令和元年11月15日

本文はそれぞれの原稿を元に一部修正等を行っておりますが、その責任は当公社にあります。無断で本書の全部もしくは一部を転載・複写することをご遠慮ください。